

## 中学校 1 年生向けオリエンテーション 資料1

ここでは、教科担当教員から依頼されてオリエンテーションを実施する場合を考えます。

### 0. 準備

- ・オリエンテーションの流れを担当教員や司書教諭と相談する
- ・図書館利用案内またはレジュメなどを教員と確認する

### 1. あいさつ

- ・図書館に生徒が来たら着席。授業開始のあいさつ
- ・担当教員からこの時間の流れや連絡事項などについて説明する
- ・学校司書は自己紹介とともにオリエンテーションについて説明する

### 2. 導入(アイスブレイク)

- ・時間配分を考えながら内容は自由にアレンジする
- ・普段行く図書館について質問する(まだクラスに慣れない生徒の緊張をほぐすために。生徒の読書活動の動向もわかります)

▶たとえば 司(司書)、教(教員)、生(生徒)

司:「この辺で一番近い公民館図書室って…」

生:「〇〇公民館と××公民館かな～」

司:「じゃあ、〇〇公民館図書室に行ったことがある人？」

手が上がったのを見て

司:「ほ～～結構いるね～。では××公民館は？」

生:「××公民館の方が本いっぱいあるよ」

「本読むよりフリースペースで友達と遊んでる」

教:「ふ～ん、そうなんだ！」

司:「もう少し大きい図書館、△△市立図書館に行ったことがある人？」

手が上がったのを見て

司:「あれ、あんまりいない？」

教:「□□図書館の方が近いかな…」

生:「□□図書館の学習室使いやすいよ」

司:「なるほど～」

「少し遠いけど●●県立図書館に行ったことがある人？」

数人の手が上がったのを見て

教:「行ったことあるんだ！すごいね～。どんな感じだった？」

生:「出かけた時にちょっと寄っただけ。大人の本が多かった。」

司:「ではではさらに、上野の国際子ども図書館に行ったことがある人？」

1 人が上がったのを見て

(たいてい 0 人のことが多いが、1 学年に 2 人くらいいます)

教:「みんな色々な図書館に行っているんだね。」